



富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和 8年 4月 7日

企業・団体名 北陸コカ・コーラボトリング株式会社

代表者名 井辻 秀剛

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和 7年 4月 1日（宣言日又は令和7年4月1日）～令和8年3月31日

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 2035年までに、製品の一次容器（プラスチック、ガラス、アルミニウム）に35%～40%のリサイクル材料※を使用することを目指しています。 ※当社は、リサイクル材料含有率のより高い基準が求められる地域を含む、すべての地域において現地の規制を遵守します。</p> <p>【実施状況】 PETボトル容器をサステナブル素材※1使用率が60%達成 (2021年5月から「コカ・コーラ」などの旗艦製品へ100%リサイクルPETボトルの導入) ※1サステナブル素材: ボトルtoボトルによるリサイクルPET素材と、植物由来PET素材の合計</p>
2	<p>【目標】 地域社会とのつながりを大切に、持続可能な地域社会づくりに貢献し続ける</p> <p>【実施状況】 ・水資源の保護活動「北陸コカ・コーラうるおいの森づくり」(植育・植林)を20年以上継続して実施 (延べ240名参加) ・地域の美化・清掃活動「北陸コカ・コーラグループ社員美化奉仕活動」を46年目の実施(約800名が参加) ・地域ボランティアへの定期的な社員の参加(射水市:六渡寺海岸などへの清掃ボランティアへ参加) ・8月1日(水の日)には、地域の親子を募集し(40名)、アップサイクル体験や水の循環について学ぶ「スペシャル工場見学会」を2023年より継続開催。 ・水源保全に関して、とやま環境財団、富山県と共に「水の王国とやまプロジェクト」を立ち上げ、とやまの水環境・水資源を①保全する、②普及・啓発する活動に対する新たな助成事業「水の王国とやまプロジェクト」をスタート。</p>
3	<p>【目標】 ダイバーシティ・インクルージョン、多様な社員がそれぞれの能力を十分に発揮できる職場環境の実現、障がい者への支援</p> <p>【実施状況】 ・障がい者雇用を継続的実施 ・男性育児休業の取得率100%を2023年より継続取得:人事・上司・本人の三者面談実施 ・仕事と育児の両立支援(休業前、復帰前、復帰後における三者面談(上記同)およびメンタルフォロー実施) ・全肢連支援自販機の売上の一部を(一財)全国肢体不自由児者父母の会連合会の活動へ支援の継続実施 ・職場における「LGBTQ+」への取組指標である「PRIDE指標」にて、最高評価である「ゴールド」を4年連続獲得。 ・「かなざわレインボープライド2025」に協賛・参加し、LGBTQについての基本的な解説や過去の歴史や、アライになるために必要な知識などをまとめた「LGBTQ+アライのためのハンドブック」を配布。 また、ホームページに公開し無償でダウンロードし、何方でも利用できる環境を継続して実施。 ・働き方を継続的に見直し、テレワークの推進やフリーアドレス化し職場環境の改善を推進。</p>

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。